

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和6年度 第9回 監査委員定例協議会

開催日時 令和7年1月9日(木) 午前9時5分～午前11時5分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、寺澤 潤、稲葉 寛之
書記 柴 秀和
山田 和誠、山田 裕、渡辺 篤史、蝦名 倫代
宇佐美亜希、神山 悟、谷 梓
青野 洋平、山本 和延、齋藤 升美

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 例月現金出納検査等(11月分)

(1) 説明者等

- ア 各種会計 谷主査(監査第2係)
- イ 病院事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- エ 水道事業会計 青野係長(監査第3係)
- オ 下水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)
- カ 農業集落排水事業会計 青野係長(監査第3係)

(2) 発言等

ア 各種会計

(稲葉委員)

静岡市立静岡病院事業債管理事業会計の収支の執行率が低いが、問題ないのか。

(事務局)

予算を執行する時期が年度末近くになる会計もあり、年度末には執行率が高くなると考
える。

(遠藤代表)

地方独立行政法人となった静岡市立静岡病院の企業債の償還等を行うための会計であり、
半年ごとの償還で、3月に償還する企業債があるのではないか。

(事務局)

確認する。

イ 病院事業会計

(寺澤委員)

入院収益は例年並みなのか。

(事務局)

昨年度同月と比較して入院収益の貸方累計では4億2,000万円程度、残高では3億2,000万円程度少なくなっている。

(白鳥委員)

4ページ預金支出内訳書の給与費の支出額が約3億9,500万円となっており、10月分の約4億500万円から1,000万円ほど減少しており、11月分は少ないと思うが、何か理由があるのか。

(事務局)

10月は児童手当の支払が約750万円、給与改定の差額が約250万円あったことによるものである。病院からの回答としては必ずしも11月が少ないというわけではなく、10月が多かったということであるが、9月分なども給与費はそれなりに大きいので、改めて確認の上報告させていただく。

ウ 簡易水道事業会計

(寺澤委員)

簡易水道事業会計の予算規模からすると、未払金の累計額がかなり多いように思うが、この金額で適正か。

(白鳥委員)

当月分については総係費と消費税を足すと、適正であるように見える。企業債を償還するときに、未払金に計上しているため、累計額が多く見えるのだと思うが、そのとおりでよいのか。

(事務局)

そのとおりである。

エ 水道事業会計

特になし

オ 下水道事業会計

特になし

カ 農業集落排水事業会計

(白鳥委員)

未払金の貸方が1千万円程となっているが、この主な内訳は、総係費の借方の700万円余と工事勘定の借方の260万円余でよいのか。

(事務局)

そのとおりである。

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第29号 令和6年度財政援助団体等監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

宇佐美係長、山田次長補佐及び青野係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(白鳥委員)

指摘事項ではなく意見としているのは、補助事業等の実績が補助事業等の決定の内容等に適合しているという判断で、ただもう少し分かりやすく書類を整えてほしいという意見だということでしょうか。

(事務局)

そのとおりである。補助金の額は適正ではあるが、団体から聞き取った内容を文書に記録しておくなど書類として整えておき、今後担当者が変わった場合においても適切に引き継がれるよう改善してほしいという意見である。

(遠藤代表)

実績報告書類に加えて所管課が団体に対して聞き取りを行った上で補助金の額を確定しているところ、その聞き取りの状況等を確認した結果、補助金の額は妥当ではあるものの、その聞き取りの内容がきちんと記録に残されていないので、そういったものを書類上整えておくようにということで今回意見になっているということでしょうか。

(事務局)

そのとおりである。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

イ 協第30号 令和6年度学校監査結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(寺澤委員)

学校の施設、特に長田西中学校の体育館については、老朽化が進んでいるように感じられた。

(遠藤代表)

講評の際には、色々な学校の校舎が老朽化しているので、総額として修繕料を増やすような努力はしてほしいということと現場を見た上で、修繕の優先順位を付けてほしいということを伝えたいと思っている。

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

ウ 協第31号 静岡市監査委員協議会運営要領の一部改正について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

(2) その他連絡事項

ア 令和6年度第8回定例協議会議事録の公表について・・・・・・・・山田次長補佐が説明

イ 1月・2月の日程について・・・・・・・・柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長